

平成30年度 授業シラバスの詳細内容

科目名(英)	環境情報学特別演習 I (Environmental Information Engineering Seminar I) 【吉森研究室】		授業コード	M001109
担当教員名	吉森 聖貴		科目ナンバリングコード	R30401
配当学年	1	開講期	通年	
必修・選択区分	必修	単位数	2	
履修上の注意または履修条件				
受講心得	授業時間に限らず、日常的な取り組みが重要です。			
教科書				
参考文献及び指定図書				
関連科目	環境情報学特別演習II			

授業の目的	特別研究を遂行するための基礎知識の習得、研究手法の学習を目的としています。
授業の概要	画像処理分野における基礎知識の習得と文献調査を通して課題を発見します。また、発見した課題解決に向けた研究計画の立案を行うとともに、計画にもとづいて調査・実験を進めます。

○授業計画	
学修内容	学修課題(予習・復習)
第1週：課題の説明とスケジュール 本講義の趣旨と目的、講義の進め方などのガイダンスを行います。	[予習]: シラバスのチェックと画像処理分野における自身の興味について情報を整理する(2h) [復習]: 配布資料の復習(2h)
第2週：画像処理の基礎学習(1) 本講義を進めるにあたり必要となる基礎知識について学習します。	[予習]: これまでに学習した画像処理技術についての復習(2h) [復習]: 学習内容の復習(2h)
第3週：画像処理の基礎学習(2) 第2週に引き続き、本講義を進めるにあたり必要となる基礎知識について学習します。	[予習]: これまでに学習した画像処理技術についての復習(2h) [復習]: 学習内容の復習(2h)
第4週：文献調査(1)	[予習]: 研究テーマ探しに向けた画像処理分野技術・知識の整理(2h) [復習]: 調査内容の整理(

<p>課題発見に向けた先行研究の調査を行います。</p>	<p>2h)</p>
<p>第5週：文献調査(2)</p> <p>第5週に引き続き、課題発見に向けた先行研究の調査を行います。</p>	<p>[予習]: 第4週に整理した調査内容の再確認 (2h) [復習]: 調査内容の整理 (2h)</p>
<p>第6週：既往研究のレビュー(1)</p> <p>第4週～5週に渡って調査した内容をまとめます。</p>	<p>[予習]: 第4週, 第5週に調査した内容の再確認 (2h) [復習]: まとめた内容のチェック (2h)</p>
<p>第7週：既往研究のレビュー(2)</p> <p>第6週でまとめた内容を発表し、内容について討議を行います。</p>	<p>[予習]: 発表資料の準備と発表練習 (2h) [復習]: 発表に対する指摘・コメントをまとめる (2h)</p>
<p>第8週：課題設定</p> <p>これまでの講義の内容を踏まえ、課題の設定を行います。</p>	<p>[予習]: 第6週にまとめた内容と第7週のコメント・指摘事項の再確認 (2h) [復習]: 設定課題のチェック (2h)</p>
<p>第9週：スケジュールの立案(1)</p> <p>第8週で設定した課題の解決に向けたスケジュールの立案を行います。</p>	<p>[予習]: 第8週に設定した課題の再確認 (2h) [復習]: 作成したスケジュールの再確認 (2h)</p>
<p>第10週：スケジュールの立案(2)</p> <p>第9週で立案したスケジュールについて検討・見直しを行います。</p>	<p>[予習]: 第9週に立案したスケジュール内容の確認 (2h) [復習]: スケジュールの最終確認 (2h)</p>
<p>第11週：予備実験(1)</p> <p>課題解決に向けた予備実験を行います。</p>	<p>[予習]: スケジュールの確認と詳細項目 (今週の作業内容) の設定 (2h) [復習]: 作業内容を整理しまとめる (2h)</p>
<p>第12週：予備実験(2)</p> <p>第11週に引き続き、課題解決に向けた予備実験を行います。</p>	<p>[予習]: スケジュールの確認と詳細項目 (今週の作業内容) の設定 (2h) [復習]: 作業内容を整理しまとめる (2h)</p>

第13週：データ整理(1)		
第11週～12週で行った予備実験のデータを整理・分析します。		[予習]:スケジュールの確認と詳細項目(今週の作業内容)の設定(2h) [復習]:作業内容を整理しまとめる(2h)
第14週：データ整理(2)		
第13週に引き続き、予備実験のデータを整理・分析します。		[予習]:スケジュールの確認と詳細項目(今週の作業内容)の設定(2h) [復習]:作業内容を整理しまとめる(2h)
第15週：中間発表		
ここまでの内容を資料にまとめ発表を行います。		[予習]:発表資料の準備と発表練習(2h) [復習]:発表に対する指摘・コメントをまとめる(2h)
第16週：		
授業の運営方法	(1)授業の形式	「演習等形式」
	(2)複数担当の場合の方式	
	(3)アクティブ・ラーニング	
地域志向科目	該当しない	
備考		

○単位を修得するために達成すべき到達目標	
【関心・意欲・態度】	① 強い関心を持って積極的に取り組める。
【知識・理解】	② 文献調査の内容を整理しまとめることができる。
【技能・表現・コミュニケーション】	③ 取り組み内容を解りやすく資料にまとめ報告ができる。
【思考・判断・創造】	④ 修得した知識を活用して課題解決ができる。

○成績評価基準(合計100点)			合計欄	100点
到達目標の各観点と成績評価方法の関係および配点	期末試験・中間確認等(テスト)	レポート・作品等(提出物)	発表・その他(無形成果)	
【関心・意欲・態度】 ※「学修に取り組む姿勢・意欲」を含む。			20点	
【知識・理解】 ※「専門能力(知識の獲得)」を含む。		30点		
【技能・表現・コミュニケーション】 ※「専門能力(知識の活用)」「チームで働く力」「前に踏み出す力」を含む。		10点	10点	

【思考・判断・創造】 ※「考え抜く力」を含む。		30点	

○配点の明確でない成績評価方法における評価の実施方法と達成水準の目安	
成績評価方法	評価の実施方法と達成水準の目安
レポート・作品等 (提出物)	<p>かならず提出期限内に提出してください(期限を過ぎて提出された場合は減点します)。達成水準の目安は以下の通りです。</p> <p>[Sレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標を満たしている。 [Aレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標をほぼ満たしている。 [Bレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標をかなり満たしている。 [Cレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標を一部分満たしている。</p>
発表・その他 (無形成果)	<p>研究への取り組み, プレゼンテーション内容等を総合して評価します。</p>